



1



2

がんばれ！牛久市消防団

牛久市役所消防隊発足

社会環境の変化により全国的に団員数が減少するなか、牛久市消防団においても同様であり、平日昼間の消防力が低下していました。そのため、市では新たに既存の団員に加え、特定の時間や任務に限って従事する「機能別団員」を創設。本年4月1日から、牛久市役所消防隊が発足することとなりました。市職員20人が入隊し、団員の確保と災害発生時の迅速な初動対応が期待できます。



敬礼!



5



3

1、2、3、4...



タッタッタ



4



6

ホース 二重巻き



- 1 茨城県立消防学校で消火術の訓練を受ける女性消防団員
- 2 牛久市役所消防隊が使用する消防車両
- 3 訓練前の準備運動でけがの予防
- 4~6 ホースの持ち方や巻き方を消防士から教わる団員たち
- 7 牛久消防署での規律訓練

重要性が見直されました。も身を挺して住民の安全を守るうとした活躍ぶりに改めて関心が集まり、その重要性が見直されました。

地域防災力の要「消防団」かなめ

消防団は全国どこにもある歴史と伝統に培われた組織で、地域を火災や災害から守る主要な担い手です。消防団は全国に2209団、総員は86万人を数え、国内最大級の消防防災組織です。その存在は地味でしたが、阪神淡路大震災以降、地域密着性、要員動員力、即時対応力に優れた点が注目され、東日本大震災においても身を挺して住民の安全を守るうとした活躍ぶりに改めて関心が集まり、その重要性が見直されました。

わがまちの消防団

牛久市消防団は、消防団長と副団長からなる本部長(5人)と、市内の各地域を受け持つ28個の分団(447人)、さらに、女性消防団員(8人)で編成され、総員460人(本年3月1日現在)が所属しています。本部長は消防団全体を指揮監督し、分団員は平常時においては、緊急時に備えての消防訓練や水防訓練などを行います。教養や技能の向上に努めているほか、防火水槽などの水利点検や火災予防の巡回、また、地区の防災訓練にも参加し支援を行っています。そして、女性消防団員もまた、街頭広報や幼稚園・保育園を訪問して防火啓発などを推進しています。

いざ出動!!

消防団員は皆、郷土愛護と奉仕の精神により、市民



の生命、身体、財産を災害から守るという高い使命感のもと、日夜献身的に任務に従事しています。普段は本業に就いていますが、いざ、火災等が発生したときは現場へ急ぎ、一致団結して災害に向き合っています。

守れわがまち

消防団員はいつも、「わがまちは、自らが守る」を活動の拠りどころにして従事しています。今後も、地域の住民や消防署等と連携を深めつつ、安全な社会をめざします。

問 交通防災課
内線 1682、1683